

「第13回 IR グッドビジュアル賞」参加募集のお知らせ

2026年1月

IR グッドビジュアル賞実行委員会

日頃より各社におかれましてはIR活動の内容充実にお力を注いでおられることと存じます。昨年度の「第12回 IR グッドビジュアル賞」には多数のご応募をいただきありがとうございました。表彰式兼好事例紹介セミナー(オンライン開催)は、ご視聴のみならず大変ご好評をいただき、個別のフィードバックシートも、今後のIR資料の充実強化のために参考になったとお声を多数いただきました。そこで、ここに「第13回 IR グッドビジュアル賞」の参加募集を開始いたします。下記事項をご覧の上、ふるってご応募くださいますようお願い申し上げます。

本賞の趣旨

IR担当者にとって、企業価値を投資家にいかに伝えるかが大きなテーマです。その試行錯誤の中で、IR説明資料のページ数は年々増えていく傾向にあります。そうした何枚にもわたるIR資料の中で、特に1枚のスライドが、シンプルでありながら印象深く企業価値を表現していることが多々あります。その1枚のスライドの説得力は偶然ではないはずです。

情報の大半を捨ててシンプルな図表を作るには、「本質の理解」と「捨てる勇気」そして「試行錯誤」が必要です。何よりも「伝えたい」という想いがなければ良い図表はできません。そして、良いIR資料は「経営の見える化」につながります。

本賞は、「1枚であっても企業価値を効果的に伝えるIR資料のスライド」を表彰し、その好事例を共有することで、IR担当者の皆様に具体的なヒントを提供することを目的としています。

本賞の概要

1. 主催	IR グッドビジュアル賞実行委員会 (株式会社バリュークリエイト 一般社団法人日本IR協議会) ※事務局：株式会社プロネクサス
2. 対象	日本国内の上場企業のIR説明会資料(※1、2)のうち、スライド1枚(※3) ※1 決算説明会・経営計画説明会・事業説明会・個人投資家向け説明会等の資料で、パワーポイント等で社内のIR担当者によって作成されたもの。統合報告書は対象外です。 ※2 自社のWEBサイト等に掲載公開され、誰でも閲覧可能となっているもの。 ※3 審査対象は1枚のスライドですが、それを含むIR資料全ページをご提出いただきます。
3. 応募方法	下記URLよりエントリーシートをダウンロードし、ご記入の上、資料一式と共に下記宛先までメールしてください。WEBサイト掲載URLを記載いただければ、資料は添付しなくても結構です。 <エントリーシートURL> https://ps.pronexus.co.jp/public/data/irgv13entry.doc <メール送信先、およびお問い合わせ先> naoji.itou@pronexus.co.jp 〒105-0022 東京都港区海岸 1-2-20 汐留ビルディング 5階 株式会社プロネクサス ソリューション運用・企画部 伊藤直司宛 Tel.03-5777-3601
4. 応募期間	2026年1月19日(月)～2月20日(金) 17時事務局必着 。締め切り厳守願います。
5. 応募条件	①エントリーシートをもなくご記入いただけること ②本賞に応募されたIR資料や審査コメント等を「IR グッドビジュアル賞好事例集」に掲載及びセミナー・講演等で共有することに許諾いただけること

6. 審査員	佐藤 明氏（株式会社バリュークリエイト ファウンディング・パートナー、元野村証券アナリスト） 岡部哲也氏（株式会社バリュークリエイト クリエイティブ・ディレクター） 高橋紀子氏（前粧美堂(株)広報 IR 室長、元外資系投信投資顧問会社ファンドマネジャー） 守屋秀裕氏（株式会社 Cocores 代表取締役、元投資運用会社経営）
7. 結果発表	2026 年 3 月下旬（予定）実行委員会各社のウェブサイトに掲載します。 ※ご応募いただいた企業には全て個別にご連絡します。
8. 参加特典	・受賞企業は受賞作品と審査員コメントを「IR グッドビジュアル賞好事例集」に掲載します。 ・4 月（中旬以降）に予定している表彰式兼好事例紹介セミナー（オンライン開催）にて審査員から会社ごとに個別講評を差し上げ、後日表彰状を贈呈いたします。 ・参加企業には全社に審査員コメント付きのフィードバックシートをご提供し、ご希望により個別に訪問あるいはオンライン等で事務局からご説明をさせていただきます。

審査のポイント（以下の点を総合的に評価します）

- ①ビジュアルの質・完成度・・・情報量が適切か、フォント・色使い・グラフ・図表の取り扱いは適切か等
- ②メッセージ伝達力・・・ストーリーがあるか、経営の方針・戦略がよくあらわされているか等
- ③株主価値についての示唆があるか・・・財務数値が効果的に盛込まれているか、主要指標と今後の業績の関係が明確か等
- ④新規性・チャレンジ性・・・新鮮さ・斬新さがあるか、（継続応募先については）どのように進化しているか等

過去の受賞企業（掲載は証券コード順。賞の上下優劣はなし。社名は受賞当時。）

第 1 回 (2014 年)	JSR(株)、イーザイ(株)、(株)オリエンタルランド、日進工具(株)、ユニオンツール(株)、(株)堀場製作所、丸紅(株)、以上 7 社
第 2 回 (2015 年)	いちごグループホールディングス(株)、ケネディクス(株)、(株)資生堂、古河機械金属(株)、セイコーエプソン(株)、トッパン・フォームズ(株)、(株)みずほフィナンシャルグループ、ANA ホールディングス(株)、以上 8 社
第 3 回 (2016 年)	(株)サイバエージェント、(株)LIXIL グループ、(株)荏原製作所、トッパン・フォームズ(株)、(株)乃村工藝社、(株)船井総研ホールディングス、(株)ナック、以上 7 社
第 4 回 (2017 年)	いちご(株)、(株)ポーラ・オルビスホールディングス、シスメックス(株)、伊藤忠商事(株)、(株)みずほフィナンシャルグループ、(株)福岡リアルティ、以上 6 社
第 5 回 (2018 年)	(株)インフォメーション・ディベロプメント、(株)ポーラ・オルビスホールディングス、東海カーボン(株)、サトーホールディングス(株)、(株)みずほフィナンシャルグループ、(株)レオパレス 21、ANA ホールディングス(株)、以上 7 社
第 6 回 (2019 年)	不二製油グループ本社(株)、(株)アイスタイル、(株)パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス、(株)みずほフィナンシャルグループ、マネックスグループ(株)、(株)福岡リアルティ、以上 6 社
第 7 回 (2020 年)	あすか製薬(株)、日本空調サービス(株)、(株)ポーラ・オルビスホールディングス、テクノプロ・ホールディングス(株)、シスメックス(株)、(株)丸井グループ、東京海上ホールディングス(株)、以上 7 社
第 8 回 (2021 年)	ライフネット生命保険(株)、(株)ハビネット、丸紅(株)、SOMPO ホールディングス(株)、三菱地所(株)、日本航空(株)、以上 6 社
第 9 回 (2022 年)	東京応化工業(株)、積水化学工業(株)、(株)ポーラ・オルビスホールディングス、(株)荏原製作所、(株)アドバンテスト、(株)Macbee Planet、コンドーテック(株)、日本航空(株)、以上 8 社
第 10 回 (2023 年)	三洋貿易(株)、(株)シノプス、(株)ポーラ・オルビスホールディングス、東海カーボン(株)、川崎重工業(株)、(株)ゴールドウイン、(株)ギフトホールディングス、以上 7 社
第 11 回 (2024 年)	日創プロニティ(株)、積水化学工業(株)、東海カーボン(株)、SWCC(株)、川崎重工業(株)、住友商事(株)、(株)丸井グループ、以上 7 社
第 12 回 (2025 年)	(株)INPEX、旭化成(株)、(株)エイチーム、(株)イトーキ、(株)丸井グループ、(株)船井総研ホールディングス、以上 6 社

以 上